



千葉大学の現状

- ・ノートテイク派遣コマ数の変動が非常に大きい
- ・授業開始時（4月・10月）までコマ数がわからない

	2010年度	2011年度	2012年度前期	2012年度後期
利用学生	1人	2人	1人	2人
派遣コマ数/週	1コマ	21コマ	4コマ	10コマ
登録支援学生	35人	43人	50人	50人

今年度前期：コマ数が少ない中、以下の取り組みを実施

新入生 ⇒ NT 技術の習得 + 情報保障の意義理解

上級生 ⇒ NT 技術の向上 + モティベーションの維持

研修会（4月から毎週実施）

NT技術，IPtalk（接続・連携等）の指導

- ・新入生の早期指導
- ・上級生が講師→上級生の技術向上

3人体制のNT派遣

上級生2名+新入生1名

- （上級生1名は新入生サポート）
- ・現場で新入生の即戦力を養う

入学式でのNT（今年初）

- ・新入生にNTを紹介
- ・情報保障の意義・必要性をアピール

学内他団体との連携

留学生支援，就職支援団体のイベントでNT

- ・新入生のNT機会の増加
- ・学生・教職員へ向けてのNT周知

今年度後期：コマ数が急増

⇒ 前期の取り組みにより、NTの実施体制が確立！



今後の課題

NT 派遣コマ数の急激な増減⇒柔軟な体制実現

- ・NT 技術の継承（新入生指導+スキルアップ）
- ・ノートテイク会の存続（モチベーションの維持）

コマ数に左右されないNT 会の運営⇒一貫したシステム

- ・学内イベントへの参加
- ・メンバー同士の交流（合宿・旅行）



問い合わせ先

千葉大学ノートテイク会 (info@ntkai.skr.jp)

代表：立松奈名子，副代表：斎藤実里，伊藤久美子

